

# 地域リハビリテーション支援事業 実施計画書

資料6-3

I 事業実施体制等					
1	<b>医療機関名</b>				
	医療法人財団健和会 柳原リハビリテーション病院				
2	<b>二次保健医療圏名</b>				
	区東北部				
3	<b>事業実施予定年月日</b>				
	平成29年4月1日から平成32年3月31日まで				
4	<b>事業実施予定地域 ※区市町村名を記入してください</b>				
	二次保健医療圏内	二次保健医療圏外			
	足立区 葛飾区 荒川区				
<b>地域リハビリテーション支援センターの運営体制（予定）</b>					
5	<b>設置場所</b>	地域リハビリテーション支援センター事務局			
	<b>職種・人数 (H29.4.1現在)</b>	・医師	常 勤 : 1 名 非常勤 : 0.2 名	・言語聴覚士	常 勤 : 名 非常勤 : 名
		(うちリハ専門医)	常 勤 : 1 名 非常勤 : 名	・ソーシャルワーカー等	常 勤 : 1 名 非常勤 : 名
		・理学療法士	常 勤 : 1 名 非常勤 : 名	・事務職員	常 勤 : 2 名 非常勤 : 名
		・作業療法士	常 勤 : 1 名 非常勤 : 名	・その他	常 勤 : 名 非常勤 : 名
<b>予定する連携施設 ※連携施設が複数ある場合は、別紙による説明可</b>					
6	<b>連携予定</b>	<b>連携予定施設名称・所在地・連携内容</b>			
	(医療・介護施設名)	(所在地)	(連携内容)		
	(有)	足立区医師会	東京都足立区中央本町3-4-4 地域リハ推進のため、かかりつけ医講習会等を連携して取り組む。		
	無				
<b>予定する協力施設 ※協力施設が複数ある場合は、別紙による説明可</b>					
7	<b>協力予定</b>	<b>協力予定施設名称・所在地・連携内容</b>			
	(医療・介護施設名)	(所在地)	(協力内容)		
	(有)	地域包括支援センター千寿の郷	廃用予防などの取組やケアマネ支援を連携して取り組む。		
	無				

## 【都におけるリハビリテーション医療推進の方向性（東京都保健医療計画）】

＜計画期間：平成25年4月1日から平成30年3月31日まで＞

### 地域リハビリテーション支援体制の充実

今後の更なる高齢化の進展に伴う地域リハビリテーションの重要性を踏まえ、平成23年度から各地域リハビリテーション支援センターが実施している次の3つを柱とした事業をより充実・強化

#### 地域リハビリテーション提供体制の強化

現場経験が不足する若手理学療法士等の技術等の底上げを図るとともに、地域のかかりつけ医へ各地域リハビリテーション支援センターが得意とする実践的なリハビリテーションに係る知識・技術情報を提供

#### 訪問・通所リハビリテーションの利用促進

訪問又は通所リハビリテーション事業所に対して介護支援専門員との意見交換の場を提供するとともに、介護支援専門員に対してリハビリテーションの知識・技術等に関する研修を実施することにより、訪問・通所リハビリテーションの利用促進

#### 地域リハビリテーション関係者の連携強化

地域リハビリテーション施設、自治体、関係団体等が参画する連絡会を開催し、現状の課題等について意見交換と情報共有を行い、地域リハビリテーションに関わる施設等の連携を推進

## Ⅱ 事業目標（平成29年度から平成32年度まで）

### 地域リハビリテーション支援センターとしての取組方針（全体目標）

- リハビリテーションの啓蒙・普及活動及びリハ専門職の育成・支援・連携により、地域リハのベースアップを図る。
- 予防から維持期まで、諸機関の連携と継続した取組を通じて「廃用ゼロ」を目指す。
- 地域の困難症例の相談・検討を通じて「方向性を指し示す」リハ支援を行う。
- 当事者・専門職の双方に対して啓蒙、研修・育成、ネットワークの構築を図っていく。
- 在宅で必要なリハの知識・技術の獲得のため、勉強会・技術研修会等を月1回程度開催する。

※各項目の取組目標は次頁以降に記載

II 事業実施内容等（必須の役割） ※全センター共通

スペースが足りない場合は、別紙での説明可

地域リハビリテーション力の向上							
1	<b>取組目標</b> (1) リハ専門医から一般医へ、リハ専門職から他職種への知識、技術の普及・伝達。医療機関から地域まで継続した取組により、機能を落とさないリハビリテーションを提供するための人材育成及びシステムづくりを推進する。						
	<b>OT・PT・ST等対象の症例発表会など【連携施設の活用可】</b>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>テーマ（予定）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①4 ②3～6 回／29年度</td> <td>①症例発表会（モデル症例・困難症例） ②足立PTOTネットワーク勉強会（ネットワーク主体の活動を支援）</td> </tr> <tr> <td>①4 ②3～6 回 （平成30・31年度）</td> <td>①症例発表会（モデル症例・困難症例） ②足立PTOTネットワーク勉強会（ネットワーク主体の活動を支援）</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	テーマ（予定）	①4 ②3～6 回／29年度	①症例発表会（モデル症例・困難症例） ②足立PTOTネットワーク勉強会（ネットワーク主体の活動を支援）	①4 ②3～6 回 （平成30・31年度）	①症例発表会（モデル症例・困難症例） ②足立PTOTネットワーク勉強会（ネットワーク主体の活動を支援）
	実施予定回数	テーマ（予定）					
	①4 ②3～6 回／29年度	①症例発表会（モデル症例・困難症例） ②足立PTOTネットワーク勉強会（ネットワーク主体の活動を支援）					
	①4 ②3～6 回 （平成30・31年度）	①症例発表会（モデル症例・困難症例） ②足立PTOTネットワーク勉強会（ネットワーク主体の活動を支援）					
	<b>かかりつけ医へのリハビリテーション知識・技術情報提供【連携施設の活用可】</b>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>テーマ（予定）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 回／29年度</td> <td>かかりつけ医講習会「家でもできるリハ」「骨折のリハ」など</td> </tr> <tr> <td>2 回 （平成30・31年度）</td> <td>かかりつけ医講習会「廃用症候群のリハ」「認知症のリハ」「杖・歩行補助具の選び方」「高齢者のリハ」など</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	テーマ（予定）	2 回／29年度	かかりつけ医講習会「家でもできるリハ」「骨折のリハ」など	2 回 （平成30・31年度）	かかりつけ医講習会「廃用症候群のリハ」「認知症のリハ」「杖・歩行補助具の選び方」「高齢者のリハ」など
	実施予定回数	テーマ（予定）					
	2 回／29年度	かかりつけ医講習会「家でもできるリハ」「骨折のリハ」など					
2 回 （平成30・31年度）	かかりつけ医講習会「廃用症候群のリハ」「認知症のリハ」「杖・歩行補助具の選び方」「高齢者のリハ」など						
<b>地区医師会や地域の関係団体（医療・介護）との連携・協力予定の有無</b>							
(有) ・ 無 <small>(団体・施設名) 圏域内の医師会、看護協会、その他職能団体、区担当課、障がい福祉センター、保健センター、福祉事務所、地域包括支援センター、日赤看護大学、首都大学東京(健康福祉学部)、帝京科学大学(医療科学部)、東京電機大学(未来科学部)</small>							
<b>これまでの取組状況</b> (4) ・ 足立PTOTネットワーク勉強会（年3回程度）							
<b>訪問・通所リハビリテーション分野への支援</b>							
2	<b>取組目標</b> (1) 患者・利用者に最も近い存在であるケアマネジャーに、リハビリテーションの基本的な知識・技術を普及することにより、在宅生活において必要かつ実践可能な機能維持を推進する。						
	<b>リハ施設従事者とケアマネジャーとの交流の場の設定【連携施設の活用可】</b>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>取組予定内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6 回／29年度</td> <td>地域リハ研修・懇談会：当院医師・スタッフと地域ケアマネの意見交換</td> </tr> <tr> <td>6 回 （平成30・31年度）</td> <td>地域リハ研修・懇談会：当院医師・スタッフと地域ケアマネの意見交換</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	取組予定内容	6 回／29年度	地域リハ研修・懇談会：当院医師・スタッフと地域ケアマネの意見交換	6 回 （平成30・31年度）	地域リハ研修・懇談会：当院医師・スタッフと地域ケアマネの意見交換
	実施予定回数	取組予定内容					
	6 回／29年度	地域リハ研修・懇談会：当院医師・スタッフと地域ケアマネの意見交換					
	6 回 （平成30・31年度）	地域リハ研修・懇談会：当院医師・スタッフと地域ケアマネの意見交換					
	<b>ケアマネジャーへの研修【連携施設の活用可】</b>						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施予定回数</th> <th>取組予定内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6 回／29年度</td> <td>地域リハ研修・懇談会：「骨折とリハ」「廃用とリハ」など</td> </tr> <tr> <td>6 回 （平成30・31年度）</td> <td>地域リハ研修・懇談会：「住環境整備とリハ」「認知症とリハ」など</td> </tr> </tbody> </table>	実施予定回数	取組予定内容	6 回／29年度	地域リハ研修・懇談会：「骨折とリハ」「廃用とリハ」など	6 回 （平成30・31年度）	地域リハ研修・懇談会：「住環境整備とリハ」「認知症とリハ」など
	実施予定回数	取組予定内容					
	6 回／29年度	地域リハ研修・懇談会：「骨折とリハ」「廃用とリハ」など					
6 回 （平成30・31年度）	地域リハ研修・懇談会：「住環境整備とリハ」「認知症とリハ」など						
<b>地区医師会や地域の関係団体（医療・介護）との連携・協力予定の有無</b>							
(有) ・ 無 <small>(団体・施設名) 圏域内の医師会、看護協会、その他職能団体、区担当課、障がい福祉センター、保健センター、福祉事務所、地域包括支援センター、日赤看護大学、首都大学東京(健康福祉学部)、帝京科学大学(医療科学部)、東京電機大学(未来科学部)</small>							

2	<b>ケアプラン相談支援【連携施設の活用可】</b>					
	(4)	<table border="1"> <tr> <th>相談受付方法</th> <th>相談受付日・時間</th> </tr> <tr> <td>①電話、FAX、メール ②地域リハ研修・懇談会</td> <td>①随時 ②隔月1回定例開催</td> </tr> </table>	相談受付方法	相談受付日・時間	①電話、FAX、メール ②地域リハ研修・懇談会	①随時 ②隔月1回定例開催
	相談受付方法	相談受付日・時間				
	①電話、FAX、メール ②地域リハ研修・懇談会	①随時 ②隔月1回定例開催				
	(5)	<p>これまでの取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療連携室(医師1名・MSW1名・看護師1名)と相談室(MSW6名)を窓口として、ケアプランの相談に対応。</li> <li>・相談は電話・FAX・メール等にて随時受け付けている。</li> </ul>				
平成28年度上半期(4月～9月)のケアプラン相談支援受付実績						
65件						

<b>地域リハビリテーション関係者との連携強化</b>											
(1)	<p>取組目標</p> <p>医療・福祉・介護・教育・行政・関係団体など、リハビリテーションの関係者・関係機関を含めた包括的ネットワーク構築により、相互理解・協力関係を深め、地域リハの普及・啓蒙及びベースアップにつなげていく。</p>										
設置を予定する地域協議会(連絡会)											
3	(2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>参加予定機関・施設(参加予定職種)</th> <th>実施予定回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東京都区東北部地域リハビリテーション連絡会(仮称)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区東北部地域の医師会、看護協会、その他職能団体、障がい福祉センター、福祉事務所、地域包括支援センター、日赤看護大学、帝京科学大学(医療科学部)、東京電機大学(未来科学部)</li> <li>・病院、診療所、訪問看護ST、ケアマネ事業所、老健、通所事業所、訪問リハ事業所</li> <li>・高次脳機能・失語症を始めとする、障がい当事者・家族団体</li> </ul> </td> <td>1回/29年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3回(3年間計)</td> </tr> </tbody> </table>	名称	参加予定機関・施設(参加予定職種)	実施予定回数	東京都区東北部地域リハビリテーション連絡会(仮称)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区東北部地域の医師会、看護協会、その他職能団体、障がい福祉センター、福祉事務所、地域包括支援センター、日赤看護大学、帝京科学大学(医療科学部)、東京電機大学(未来科学部)</li> <li>・病院、診療所、訪問看護ST、ケアマネ事業所、老健、通所事業所、訪問リハ事業所</li> <li>・高次脳機能・失語症を始めとする、障がい当事者・家族団体</li> </ul>	1回/29年度			3回(3年間計)
	名称	参加予定機関・施設(参加予定職種)	実施予定回数								
東京都区東北部地域リハビリテーション連絡会(仮称)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区東北部地域の医師会、看護協会、その他職能団体、障がい福祉センター、福祉事務所、地域包括支援センター、日赤看護大学、帝京科学大学(医療科学部)、東京電機大学(未来科学部)</li> <li>・病院、診療所、訪問看護ST、ケアマネ事業所、老健、通所事業所、訪問リハ事業所</li> <li>・高次脳機能・失語症を始めとする、障がい当事者・家族団体</li> </ul>	1回/29年度									
		3回(3年間計)									
(3)	<p>これまでの取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療・介護・福祉関係施設や関係機関との個別的な連携、協力は行っている。これまで培ったつながりを組織化することが課題。</li> </ul>										

<b>若手理学療法士及び作業療法士の実務研修受入</b>								
(1)	<p>取組目標</p> <p>医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実に向け、リハビリに係る取組を進めていくため、近年増加傾向にある若手のリハビリ職が実務経験を積める育成体制を整備し、質の向上、底上げを図る。</p>							
4	(2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>受入予定人数</th> <th>研修内容(予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3人/29年度</td> <td>①リハ専門医による地域リハ講義②回復期リハ、難病、多重疾患を対象としたリハビリテーションの進め方、在宅復帰について③福祉用具の活用と住環境整備の理解 など</td> </tr> <tr> <td>3人(平成30・31年度)</td> <td>①リハ専門医による地域リハ講義②回復期リハ、難病、多重疾患を対象としたリハビリテーションの進め方、在宅復帰について③福祉用具の活用と住環境整備の理解 など</td> </tr> </tbody> </table>	受入予定人数	研修内容(予定)	3人/29年度	①リハ専門医による地域リハ講義②回復期リハ、難病、多重疾患を対象としたリハビリテーションの進め方、在宅復帰について③福祉用具の活用と住環境整備の理解 など	3人(平成30・31年度)	①リハ専門医による地域リハ講義②回復期リハ、難病、多重疾患を対象としたリハビリテーションの進め方、在宅復帰について③福祉用具の活用と住環境整備の理解 など
	受入予定人数	研修内容(予定)						
3人/29年度	①リハ専門医による地域リハ講義②回復期リハ、難病、多重疾患を対象としたリハビリテーションの進め方、在宅復帰について③福祉用具の活用と住環境整備の理解 など							
3人(平成30・31年度)	①リハ専門医による地域リハ講義②回復期リハ、難病、多重疾患を対象としたリハビリテーションの進め方、在宅復帰について③福祉用具の活用と住環境整備の理解 など							

**Ⅲ 事業実施内容等(選択する役割)** スペースが足りない場合は、別紙での説明可

<b>区市町村による在宅リハ支援事業等への支援</b> ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可		
支援予定	実施自治体名	支援内容
有 ○ 無		
これまでの取組状況		

<b>脳卒中医療連携推進事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可</b>				
2	支援予定	支援内容		
	有 <input type="radio"/>			
	無 <input checked="" type="radio"/>			
これまでの取組状況				
<b>高次脳機能障害のリハビリテーション事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可</b>				
3	支援予定	支援内容		
	有 <input checked="" type="radio"/>	1) 高次脳機能患者家族会の支援 2) 足立区高次脳機能障害関係機関連絡会への参加		
	無 <input type="radio"/>			
これまでの取組状況				
1) 高次脳機能障がい家族会 講習会講師派遣 2) 足立区高次脳機能障害関係機関連絡会への参加				
<b>介護予防における地域リハビリテーション促進事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可</b>				
4	支援予定	支援内容		
	有 <input checked="" type="radio"/>	1) 家でもできるリハビリテーション講座 隔月1回定例開催 2) 家でもできるリハビリテーション教室 月1回6ヶ月1クールで開催 3) セラバンド体操 毎月1回開催		
	無 <input type="radio"/>			
これまでの取組状況				
1) 地域住民を対象に2016年8月より開始。今年度は医師による骨粗鬆症の話と理学療法士による転倒予防評価と体操を実施。8月17名、10月3名、12月19名参加。 2) 2017年度からの開催に向け準備中。 3) 2012年より地域住民の要望に応え講師派遣。				
<b>地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等（その1）</b>				
4	区分		実施予定	予定有とした項目については次頁も記入
	(1)	地域のリハビリテーション従事者の研修、援助	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(2)	直接地域住民と接する相談機関の支援	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(3)	福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(4)	地域の関係団体の支援	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(5)	連絡会、事例検討会の実施	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	
	(6)	その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	

地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等（その2）					
地域のリハビリテーション従事者の研修、援助					
(1)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	顔の見えるネットワークづくり	交流できる機会の創出	研修交流企画の実施	全職種	9回 (3年間)
	これまでの取組状況				
●地域リハビリテーションフォーラム開催(2回) ●リハ症例カンファレンス開催(1回)					
直接地域住民と接する相談機関の支援					
(2)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	・回復期以外の入院リハ実施施設の情報不足 ・高次脳機能障害への対応可能な医療機関情報の不足 など	情報提供	相談体制の充実	全職種 患者・利用者・家族	36回 (3年間)
	これまでの取組状況				
●家でもできるリハビリテーション講座 ●セラバンド体操 ●医療福祉相談室での受付 ●転倒予防教室への講師派遣 ●ボランティア養成講座への講師派遣 ●高次脳支援連絡会への講師派遣					
福祉用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援					
(3)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	車椅子シーティング・ポジショニング等の評価技術 装具技術	技術・知識の獲得	コンサルト	全職種	随時実施
	これまでの取組状況				
●住宅改修、車椅子の選定、フィッティング・ポジショニング等へのコンサルト(月10件程度)					
地域の関係団体の支援					
(4)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	圏域各区の高次脳機能障がい支援連絡会への医療機関の参加	連絡会・研修会等を通じて医療機関の関心を高めていくこと(特に急性期病院)	連絡会 研修会	全職種	9回 (3年間)
	これまでの取組状況				
●連絡会への参加、研修会等での資料配布等の広報・周知活動の支援 ●研修会運営支援					
連絡会、事例検討会の実施					
(5)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	退院支援 認知症支援 高次脳機能障がい者支援	・事例検討会 ・相談・支援体制の整備	・事例検討会 ・相談会	全職種	9回 (3年間)
	これまでの取組状況				
●多職種事例検討会開催(2回) ●高次脳支援連絡会への講師派遣					
その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業					
(6)	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数
	高次脳機能障がい者支援	圏域内での支援の実際を事例検討会等で共有すること	研修会	全職種	3回 (3年間)
	これまでの取組状況				
●高次脳機能障がい者支援研修会(2回)					

地域リハビリテーション支援センター指定（平成29年4月）に係る調査票

医療機関名：柳原リハビリテーション病院

記入年月日：平成28年12月20日

1 病院の概要	
所在地	東京都足立区柳原1-27-5 (区東北部保健医療圏)
開設年月日	平成17年4月1日
設置目的	障害や病気があっても、その人の尊厳が損なわれることなく、生きていく力を取り戻し生活を再構築できるよう支援することを目的に開院。 医療保険－入院リハビリテーション、外来リハビリテーション 介護保険－訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション
診療科目	リハビリテーション科、内科、整形外科、リウマチ科
指定医療	
病床数	一般病床 100床 (うちリハビリ専門病床 60床)
訪問・通所リハビリ	<input checked="" type="checkbox"/> 訪問リハビリ ( <input checked="" type="checkbox"/> 医療保険 <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険) <input checked="" type="checkbox"/> 通所リハビリ (介護保険)
併設施設	

2 指定要件の充足状況

① 診療体制			
地域におけるリハビリテーションの拠点病院としての役割を果たすことのできる専門的医療体制を有すること			
平成27年度			
平成28年度 (4月から9月まで)			
医療従事者	専従医師	常勤 4名 非常勤 3.0名	常勤 4名 非常勤 2.7名
	(うちリハ専門医)	常勤 1名 非常勤 0.4名	常勤 1名 非常勤 0.4名
	理学療法士	常勤 35名 非常勤 1.0名	常勤 34名 非常勤 1.5名
	作業療法士	常勤 18名 非常勤 1.0名	常勤 19名 非常勤 1.0名
	言語聴覚士	常勤 3名 非常勤 名	常勤 3名 非常勤 名
	ソーシャルワーク従事者	常勤 6名 非常勤 名	常勤 6名 非常勤 名
医療施設	施設基準	<input checked="" type="checkbox"/> 脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) <input checked="" type="checkbox"/> 運動器リハビリテーション料 (I)	
※指定後の診療体制や地域支援を実施する専門スタッフの充足予定等を記入してください。 ・リハ医を中心とした相談体制の充実を図る。自院で入院、外来、居宅サービスを展開している強みを活かし、地域医療機関・介護事業所・ケアマネ・当事者・家族など、リハに関するあらゆる相談にワンストップで対応。 ・地域住民を対象とした「家でもできるリハビリテーション講座」を隔月開催。医師による講義とPTによる運動を軸に構成し、管理栄養士・薬剤師・社会福祉士などの講義を適宜組み込む。 ・ケアマネや民生委員を対象とした地域リハ懇談会を隔月開催。定期の相談窓口を位置づける。			

② 連携体制						
他の医療機関、福祉施設等との連携、協力関係を有すること						
		平成27年度		→	平成28年度 (4月から9月まで)	
医療機関との連携状況	紹介患者数 (うちリハ部門)	550 2	人 人		254 1	人 人
	逆紹介患者数 (うちリハ部門)	67 0	人 人		25 0	人 人
	紹介率 (うちリハ部門)	99.8 0.4	% %	→ →	98.8 0.4	% %
	逆紹介率 (うちリハ部門)	12.2 0	% %	→ →	9.7 0	% %
	連携病院数 (うちリハ部門)	80 2	施設 施設	→ →	50 1	施設 施設
	連携診療所数 (うちリハ部門)	13 0	施設 施設	→ →	9 0	施設 施設
	福祉施設等との連携状況	連携施設数 (うちリハ部門)	1 0	施設 施設	→ →	1 0
<p>※急性期、回復期、維持期の流れを踏まえたリハビリテーションにおける連携状況を記入してください。</p> <p>・当院は急性期病棟併設型のリハ病院ではないため、ほぼ全例外部医療機関からの紹介入院となっている。紹介元との良好な連携を構築し、急性期病院からの受入迅速化を図るため、医療連携室(医師1名、MSW1名、看護師1名)が前方連携を担当。原則即日入院判定を行っている。</p> <p>・入院後は医師がリハの期間とゴールを設定。MSW6名が退院を支援。原則として全入院患者の家屋調</p>						
③ 相談体制						
地域の医療機関、福祉施設等からのリハビリテーションに関する相談等に応じ、必要な情報を提供できる体制にあること						
相談窓口設置の有無		取組状況				
有		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の医療機関・福祉施設・当事者・家族等、リハビリテーションに関わる全ての相談は、医療福祉相談室・医療連携室にて受け付けている。</li> <li>相談内容に応じて適切な職種へ繋ぎ、対応している。</li> <li>入院相談、高次脳機能障がい、嚥下障害、失語症、復職相談など、必要に応じてリハ専門医が外来で対応している。</li> </ul>				
無						
④ 研修体制						
地域のリハビリテーションに携わる従事者、家族の会、又はボランティア等関係団体に対し、必要な研修を実施できる体制にあること						
研修実施の有無		取組状況				
有		<p>2016年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●依頼元：訪問看護ステーション／派遣職種：PT、OT／対象：地域の介護者、介護に興味のある方／内容：「一緒に学ぼう！楽にできるコツ ベッド上での移動方法」</li> <li>●依頼元：地域包括支援センター／派遣職種：PT・対象：地域住民／内容：介護予防教室／年3回</li> <li>●依頼元：地域包括支援センター／派遣職種：OT／対象：地域住民／内容：介護予防教室／年3クール全38回</li> <li>●依頼元：大学／派遣職種：OT／対象：作業療法学科3年生41名／内容：関節リウマチの作業療法</li> <li>●依頼元：訪問看護ステーション／派遣職種：OT／対象：訪問看護ステーションに勤務する看護師／内容：補助器具講座</li> <li>●依頼元：患者・家族会／派遣職種：PT／内容：暮らしに役立つ運動療法</li> <li>●依頼元：患者・家族会／派遣職種：PT／内容：転倒予防</li> <li>●依頼元：保健学校講師／派遣職種：医師／対象：地域住民／内容：骨粗鬆症について</li> </ul>				
無						